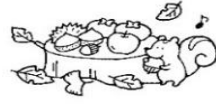


11月 給食だより



秋も深まってまいりました。今月は埼玉県民の日があることにちなんで、「彩の国ふるさと学校給食月間」となっています。地産地消の考えに基づき、ご家庭でも埼玉県や新座市の地場産物を積極的に取り入れてみてはいかがでしょうか。給食では、埼玉県をはじめとしたいくつかの郷土料理を提供する予定です。料理に隠された歴史や思いを探してみてください。

まゆ玉汁（秩父市）

むかし、秩父地域ではかいこの「まゆ」から絹糸をつくっていました。まゆの形に似せてだんごをつくり、木の枝に刺して、まゆの出来がよくなるように願いを込めて飾りました。飾った後のまゆ玉だんごは固くなってしまいますので、汁に入れ、煮て食べたのがまゆ玉汁です。

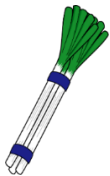
○埼玉県の有名な野菜についてご紹介します○

さつまいも



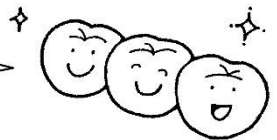
江戸時代から武蔵野台地の川越藩とそこに隣接する地域（現在の川越市、所沢市、狭山市、新座市、三芳町辺り）でさつまいもが沢山作られていました。日本橋から川越までの距離が十三里だったこともあり、「くり（九里）より（四里）うまい、十三里」という言葉とともにさつまいものことを十三里と呼び、親しまれてきました。

ねぎ



県内で生産される野菜の中でも作付面積が多く、収穫量も全国でトップクラスです。深谷市周辺で生産される深谷ねぎや吉川ねぎが有名です。深谷ねぎは、繊維のきめが細かくて軟らかく、糖度が高くて甘いという特徴があります。新座市内の農家でも4～5月と10～11月にねぎが収穫されています。

11月8日は「いい歯の日」です♪ 健康な歯を目指そう



くらべてみよう 動物の歯・ヒトの歯

<p>トラ</p> <p>鋭く大きなきばで獲物をとらえて、とがった歯で肉を引きちぎります。</p>		<p>ウマ</p> <p>かたい草を、広く平らなきゅう歯ですりつぶします。</p>	
<p>ヒト</p> <p>犬歯もきゅう歯もあるので肉や魚、野菜、穀類などのいろいろなものが食べられます。</p>		<p>トラなどの肉食動物には鋭くとがった歯が、ウマなどの草食動物には大きなきゅう歯があります。そして肉も野菜も食べるヒトの歯はどちらの機能も備えています。このように食べるものによって歯の形はかわるのです。</p>	

食育とSDGs
～食育ピクトグラム～

11 和食文化を
伝えよう

